新青丸研究航海報告書

＊ 航海番号　　KS-22-9次研究航海

＊ 航海名称　　（和文）東シナ海黒潮域の大気・海洋高解像度連続観測による水蒸気輸送過程の実態解明
（英文）Clarification of the reality of water vapor transports around the Kuroshio in the East China Sea by high-resolution continuous profiling of the atmosphere and the ocean

＊ 観測海域　　（和文）東シナ海黒潮周辺海域
（英文）Kuroshio region in the East China Sea

＊ 航海期間　　令和４年７月３日（日）～令和４年７月１２日（火）

＊ 出港日時・場所　　７月３日１４時鹿児島港

＊ 入港日時・場所　　７月１２日１０時横須賀港

＊ 寄港期間・場所　　無し

＊ 研究課題　　東シナ海黒潮域の大気・海洋高解像度連続観測による水蒸気輸送過程の実態解明

＊ 主席研究員（氏名・所属・職名・e-mail アドレス　◎は@）
小松幸生・東京大学大学院新領域創成科学研究科・准教授・kosei◎aori.u-tokyo.ac.jp

＊ 研究内容，主調査者（e-mail アドレス），観測項目
１．黒潮域における海洋構造と洋上水蒸気輸送過程の関係解明、小松幸生 (kosei◎aori.u-tokyo.ac.jp)、CTD/LADCP・XCTD・船底 ADCP・ラジオゾンデ

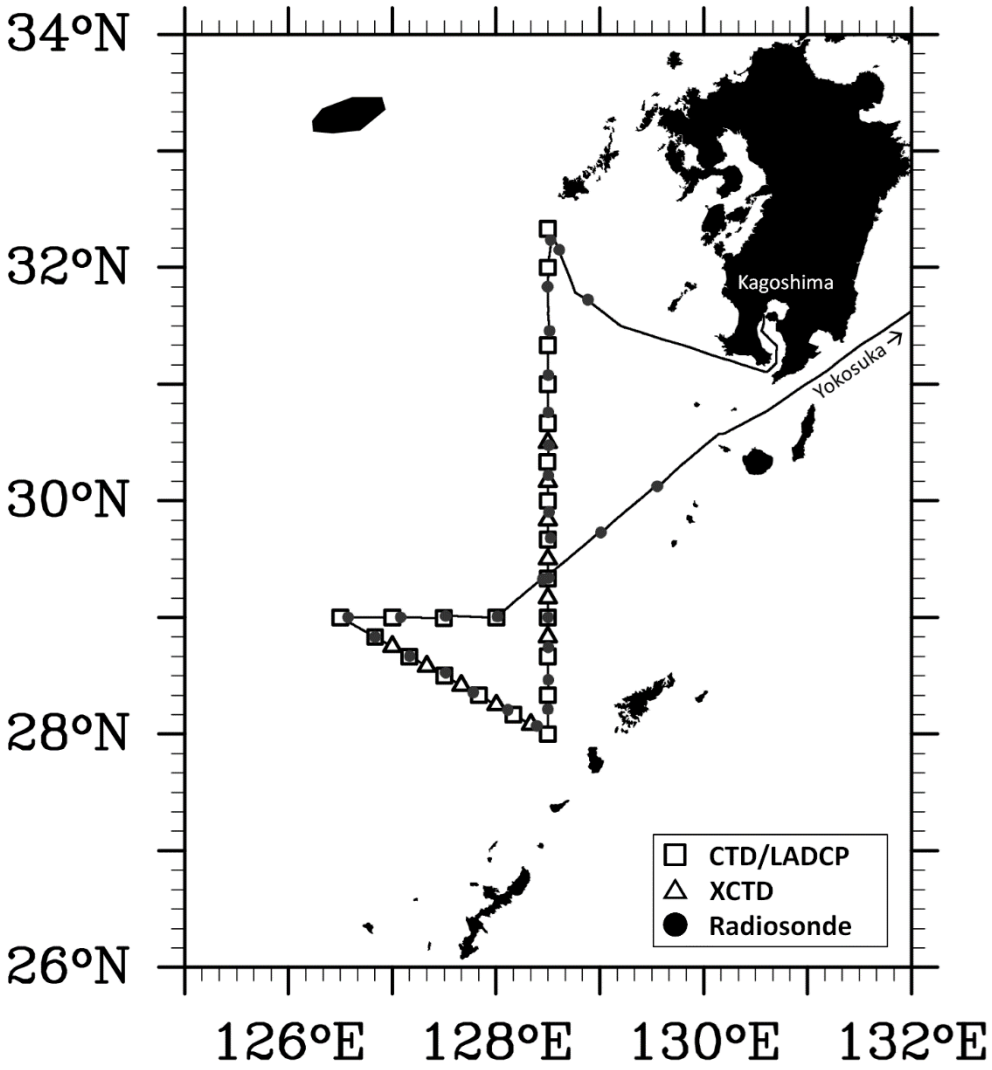
２．GNSS とマイクロ波放射計を併用した連続観測による洋上水蒸気量の微細構造の実態解明、吉田聡 (yoshida.akira.4z◎kyoto-u.ac.jp)、GNSS 水蒸気計・マイクロ波放射計・雲カメラ・ラジオゾンデ

３．黒潮強流域における海面粗度変化の実態解明、小松幸生 (kosei◎aori.u-tokyo.ac.jp)、船舶用レーダ波高計・ドップラ波高計

＊ 乗船研究者氏名・所属・職名
小松幸生・東京大学大学院新領域創成科学研究科・准教授
吉田　聡・京都大学防災研究所・准教授
松村義正・東京大学大気海洋研究所・助教

王　業浩・東京大学大気海洋研究所・大学院生
金　裕竣・東京大学大気海洋研究所・大学院生
富田博隆・東京大学大気海洋研究所・大学院生
成田愛子・東京大学大気海洋研究所・大学院生

宮　湛秋・北海道大学大学院理学院・大学院生

蒋　英男・名古屋大学大学院環境学研究科・大学院生
石井　智・京都大学大学院理学研究科・大学院生
澤田尚樹・京都大学大学院理学研究科・大学院生
泉　智貴・九州大学大学院総合理工学府・大学院生
宮嶋優希・マリン・ワーク・ジャパン・観測技術員

＊ 航跡・測点図